

南信州広域連合第5回広域連合会議 結果報告

日時：令和2年8月11日(火) 15:30~16:05

場所：県飯田合同庁舎301号会議室

【出席者】14市町村長、副管理者

〔南信州地域振興局〕丹羽局長

〔飯田建設事務所〕松下次長

〔飯田保健福祉事務所〕松岡所長

〔町村会〕岡庭事務局長

〔飯田広域消防〕赤羽目消防長・有賀消防次長兼総務課長

〔飯田環境センター〕北原事務局長

〔事務局〕高田事務局長・松江事務局次長兼総務課長・伊藤地域医療福祉連携課長

加藤課長補佐兼庶務係長・櫻井課長補佐兼広域振興係長・宇佐美庶務係主事

1 開会…15:30

2 広域連合長あいさつ

7月豪雨では、当地域で大変大きな被害が出た。改めて被災された方々にお見舞いを申し上げる。それぞれの地域で被災地の復旧に向けてご尽力いただき、敬意を表させていただきます。

新型コロナウイルスに関しては、感染拡大が起こっている状況にある。当地域は、3か月ぶりに感染者が確認された。その後、感染者の確認はない。感染された方も退院しているという状況。ただ、これからお盆の時期になり、新型コロナウイルスが入ってくる可能性もある。引き続き、備えをしっかりとっていくことが重要。

3 協議・報告事項

(1) 南信州広域連合議会第2回臨時会について（資料No.1）【説明者：松江事務局次長兼総務課長】

開催日は令和2年8月27日（木）、付議事件は4件で報告3件一般案件1件。

告示及び議会運営委員会は8月4日に行った。

本会議は、8月27日（木）午前11時から事務センターにて開催する。本会議終了後、引き続き全員協議会を開催する。

議会日程2の議席の指定、日程4の議会運営委員の選任があるが、これは売木村選出議員交代のため。日程8の報告は、令和元年度南信州広域連合一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について、令和元年度南信州広域連合飯田広域消防特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について、専決処分の報告について（損害賠償の額を定めることについて）。日程9の議案審議は財産の取得について（13メートルブーム付多目的消防自動車1台の購入）。

→ 説明内容確認、質疑なし。

(2) 高校改革 再編・整備計画に係る住民説明会について（資料No.2）【説明者：高田事務局長】

7月31日に長野県教育委員会の主催で、高校改革に関する住民説明会が県文化センターで開催された。今回示した資料は、その際の資料の当圏域に関係する部分を抜粋したもの。

資料1、2ページでは旧第9通学区の状況と予測が記載されている。3ページでは、昨年度実施した当地域の協議会の概要、1月20日に提出した意見提案書のことなど、そうした活動について報告があった。4、5ページは、こちらからの意見提案書を受けて県教委で整理されたことが記載されている。

6ページには、県教委として南信州地域旧第9通学区について、今度の再編・整備計画でどんなこと

を検討してきたか整理されている。

7ページには、今度の再編・整備計画の中で、「当面の間は現状の高校配置を維持する」と明記されており、この圏域では高校の再編・統合は考えていないということである。その後は、「地域の情勢や人口動態を注視しながら今後の学校規模や募集定員等を検討していく」ということが記載されている。

これから実施する計画として、「飯田OIDE長姫高校の夜間定時制課程に多部制・単位制の機能を補完する仕組みを構築する」ということが記載されている。

8ページには、多部制・単位制の機能を補完することにより、どのような効果があるか、またどういったものを目指していくかということで、「生徒一人ひとりのニーズに合わせたフレキシブルな学び」、「職業観や勤労観の育成につながる就業体験やキャリア教育の充実」、「通常4年間で卒業の夜間定時制⇒3年間で卒業可能な仕組みの導入」、「地域や社会との連携が深まる学校設定科目」と記載されている。

さらに、今後の高校配置として、「都市部存立普通校【飯田】【飯田風越】」、「都市部存立専門校【下伊那農業】」、「中山間地存立校【松川】【阿智】【阿南】」、「総合技術高校【飯田OIDE長姫】」、「夜間定時制（多部制・単位制の機能）【飯田OIDE長姫】」と記載されている。

9ページには、再編・整備の進め方（検討スケジュール）が記載されている。今年の3月に再編・整備計画【一次】（案）が公表され、今後は県議会や教育委員会定例会等で議論がされ確定していく。

この圏域としては、当面高校の再編・統合はないので、多部制・単位制の機能を補完するという部分についてしっかり取り組んでいくということで、県議会、教育委員会で議論がされていくという状況になった。

協議会として検討していただいた、松川町長及び阿智村長にもこの住民説明会に出席していただいたので一言ずつお願いしたい。

松川町： 飯田OIDE長姫高校の中で多部制・単位制をやっていくということだが、高校の先生の不安を解消していかなければいけない。また、住民説明会はあったが、どちらかという行政、学校側の人が多く参加しており、まだまだ住民の機運が高まっていないかなど。私たちの役目として、今後住民への伝え方というものを考えていかなければいけない。

阿智村： 松川町長と同意見。住民説明会に来ていた人は、ほとんどが中学校、高校の先生だった。自分たちの働く場所のことなので無理もないとは思うが。次回こういった説明会があるようなら、もっと色々な人を巻き込んでしっかりやっついていかないといけないと感じた。

→ 説明内容確認、質疑なし。

(3) 飯田広域消防本部から（資料No.3）【説明者：有賀消防次長兼総務課長】

・熱中症疑いによる救急搬送の状況について

8月11日現在51名を救急搬送し、この1週間では20名を救急搬送した。その前の週の4名から大幅に増えた。20名のうち11名は中等症以上で、死亡者1名、重傷者1名も発生している。

こういった状況を受け、本日付けで各市町村宛てに最新の搬送状況及びチラシを送付し情報提供させていただく。広域消防としても、救急車等により予防広報にしっかり取り組んでいるが、市町村におかれても同報等を活用していただきご協力いただきたい。

・令和2年火災発生状況について

8月は1件火災があり、たき火火災が起因し車両火災となったもの。今後もたき火火災の撲滅に力を注いでいきたい。

・令和2年7月豪雨による被害等及び対応について（最終報）

現在も松川町生田の1世帯3名に避難勧告が継続されており避難している。

天龍村神原の国道418号線は通行止めが継続しており、現在も出動計画を一部変更し対応している。広域消防では、最大140人の職員で今回の災害に対応し、3件の救助救急出動を行った。

台風シーズンを迎えるにあたり、今回の事案をしっかりと整理し適時適切な体制の構築を行い、派遣させていただいている市町村リエゾンと情報共有をして今後も市町村としっかり連携していきたい。

→ 説明内容確認、質疑なし。

(4) その他

- ・後援依頼について（資料その他）【説明者：加藤課長補佐兼庶務係長】

*「突撃！田舎にお嫁に来ませんか！？in名古屋」、昨年も後援依頼があり承諾されたもの。昨年は阿南町社会福祉協議会からの申請で、今年は泰阜村社会福祉協議会から申請があったもの。

開催日は、2ステージあり12月6日（日）と12月13日（日）。

*映画「実りゆく」、下伊那郡を舞台にした作品。10月2日から劇場公開。申請者は、株式会社タイタンという東京都の芸能事務所で爆笑問題らが所属している。協賛では松川町、後援では豊丘村も入っている。

松川町：爆笑問題が所属している芸能事務所に、松川町で農家をしながらお笑い芸人をして
いる人が所属しており、その人の実話をもとに映画が作られた。エキストラには飯田
下伊那の住民にご協力をいただいた。

新型コロナウイルスの影響で映画の公開が決まるのがギリギリになり、ポスターの
後援欄には南信州広域連合と記載されていないが、映画のエンディングロールの中で
南信州広域連合という名前を流す予定。

後援に豊丘村も入っていただいているが、飯田市と豊丘村出身の2人組の「GLIM SPANKY」というバンドが主題歌を歌っているので後援をいただいた。

→ 異議なし、承認。

- ・事務センターへの自動販売機設置について（南信州民俗芸能パートナー企業制度）

【説明者：櫻井課長補佐兼広域振興係長】

南信州民俗芸能パートナー企業として協定を締結している北陸コカ・コーラボトリング株式会社により、南信州広域連合事務センター正面玄関横に自動販売機が設置された。

協定に基づき、自動販売機の売り上げの一部を南信州民俗芸能継承推進協議会に寄付してもらうもの。設置の期間は、令和3年3月31日までで次年度から1年間の自動更新。

自動販売機の売上金の寄付に関する協定を締結しているのは、北陸コカ・コーラボトリング株式会社と名糖乳業株式会社があり、大鹿村道の駅「歌舞伎の里大鹿」ではこの2社の自動販売機が設置されている。

→ 説明内容確認、質疑なし。

4 長野県

(1) 南信州地域振興局

- ・令和2年7月豪雨被害額について

7月27日時点の長野県全体の被害額について8月8日に公表をした。

県全体の被害額は296億円余、そのうち南信州地域振興局、飯田建設事務所管内では、農業関係719百万円、林業関係222か所1,662百万円、公共土木施設322か所16,254百万円、下水道被害1か所500百万円、合計では193億19百万円で県全体被害額の65.2%を占めている。7月27日時点の数値なので今後変更の可能性もある。

今後は、災害査定、復旧に移行していくが引き続きご協力をお願いしたい。

- ・新型コロナウイルス感染症対策について（主な動き）

*「感染警戒レベルに応じた状態や対応策の目安」について

従来感染警戒レベル1～3までだったものを、レベル1～6までとし8月4日に改定をした。レベルの引上げの目安について、8月4日付けで市町村担当者に通知した。

現在、南信州地域はレベル2となっており、市町村と連携して「注意報」を発令し、住民に感染リスクが高まっていることを認識していただき、より慎重な行動を要請することとなっている。

県内では、佐久、上田、北信圏域がレベル3という状況。

*「長野県にお住まいの方、訪問される方、事業者の皆様等へのお願い」について

現在発令されている「新型コロナウイルス注意報」について、8月4日の本部会議で新たに「県外からの帰省についてはご家族と相談して慎重に検討してください」、「店舗等の講じている感染防止策にご協力ください」、「新型コロナウイルス対策推進宣言を行うよう努めてください」、「感染拡大予防ガイドラインを遵守するよう努めてください」という文言が追加された。

(2) 飯田建設事務所

・令和2年7月豪雨について

大変多くの被害が発生している。土木施設については、南信州地域では300か所以上の被害が出ている。9、10月にかけて全部の査定を行う。大変タイトなスケジュールであり長丁場にもなるが、良い査定を得られるようにご協力をお願いしたい。

(3) 飯田保健福祉事務所

・新型コロナウイルスについて

先日飯田市で新型コロナウイルス感染者が1名出たが、会社で日常の行動記録や健康記録を全社員が入力していたので、接触者記録が明瞭になっており、その日のうちに必要な検査が全てできた。

行動記録や健康記録は非常に役に立つので、是非とも記録をつけていただきたい。

今弱点として危惧されるのが介護施設である。

医療施設で発生した時には、医療従事者が多くいるので検体採取ができ、検査できるルートを見つければすぐに検査できるようになっている。

介護施設では医療従事者がほとんどいないので、検体採取するところから困ってしまうが、そうした場合には飯田市立病院で対応してもらえるようだ。飯田市立病院では、PCR検査が2時間で50検体、さらに急ぐ場合は抗原検査を30分から1時間で120検体できる。県内でもそういった体制が着々と整ってきている。

5 当面の日程について

8月27日(木) 11:00 南信州広域連合議会第2回臨時会、全員協議会(事務センター大会議室)

6 閉会…16:05